




飯沼中だより11月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成26年10月31日(金)
 飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572
<http://www.iinumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒 329名(10月31日現在)



「おしゃれ」と「身だしなみ」の違い

校長 永野 修



2週連続の台風、中間テスト、合唱祭と10月もあわただしく終わり、早いもので木々の落ち葉が冷たい風に舞う季節となりました。今週からは3年生の受験に向けた面接練習(校長面接)も始まり、いよいよ進路決定の時期を迎えています。面接練習をしていて感じるのですが、人の第一印象はどのように決まるのでしょうか。一説によると人の第一印象は瞬間的に判断され、外見などの視覚情報が55%、話し方などの聴覚情報が38%、話の内容などの言語情報が7%だそうです。信憑性はともかく、見た目や話し方が人の第一印象に大きく影響することは確かかなようです。

そこで、今回は中学生にとっての「身だしなみ」について考えてみたいと思います。なぜ「身だしなみ」を整えなければならないのでしょうか。また、「おしゃれ」と「身だしなみ」にはどのような違いがあるのでしょうか。「おしゃれ」とは、自分自身の個性を周りにアピールし表現するための手段であり、基準は自分自身にあります。「身だしなみ」とは、相手に不快感や違和感を与えないための服装や身なりをいい、他人に自分がどう映るかが基準となります。つまり、どちらかというとな「おしゃれ」は自分本位の考え方であり、「身だしなみ」は相手本位の考え方といえます。「身だしなみ」という言葉の語源は、身をたしなむことに由来するそうです。身をたしなむとは、相手に不快感を与えないように、自分の服装を正しく整えることであり、常に周囲への配慮と深い教養が求められます。「身だしなみ」は、相手に対する敬意であり、会うべき人に対する礼儀でもあるのです。儀式的時に式服、礼服といった服装を身につけるのは、相手や周囲に不快感を与えないような配慮であり、多くを語らなくても服装自体が自分の気持ちを相手に伝えてくれるのです。

本校でも、健全な中学生としての服装や身だしなみができるよう『服装・身だしなみのきまり』を規定し日頃から指導しているところです。しかし、思春期の中学生にとっては、ありがちなことではありますが、「おしゃれ」と「身だしなみ」の違いが区別できずに、制服を着崩したり、身に付けるべきものを身に付けていない生徒も若干見受けられるのが現状です。学校の制服や体操着は生徒にとってのユニホームであり、プライベートの私服と違って、相手本位の「身だしなみ」をより意識すべき服装なのです。表現を変えると社会的な服装であるといえます。この社会的な服装をしっかりと整えることで「外見は自分だけのものではない」という意識が働き、少なからず責任を自覚させ、公私の区別を教えることも中学校教育の大切な役割であると考えます。

学校は「社会にでる(大人になる)ための準備や練習をするところ」です。将来、地域社会や会社等の組織の一員となった時に「身だしなみ」やマナーを大事にしないために相手に不快感や違和感を与えてしまわないためにも、この中学生の時期に「おしゃれ」と「身だしなみ」の違いについて理解させ、使い分けることができるようにしたいものです。




飯中生の活躍

- 新人体育大会 市内予選会 水泳の部**
 近藤 恵生(1-3) 400m 個人メドレー 第3位
- 新人体育大会県大会 陸上競技**
 若月 優実(2-1) 共通 200m 第5位
 渋谷 実穂(2-2) 砲丸 第8位
- 春日部市中学校駅伝競走大会**
 男子Aチーム 第7位 女子Aチーム 第7位
- 区間賞**
 田辺佑太(3-2) 2区 第6位
 岩崎 涼(2-2) 3区 第3位
 白石聖弥(3-1) 4区 第4位
 若月優実(2-1) 2区 第3位
 近藤恵生(1-3) 5区 第4位
- 市内読書感想文コンクール**
特選 小島 春奈(3-2)
金賞 川島 彩花(1-1) 和田 祐輝(1-3)
 松岡 一希(1-2) 中山 もも(2-3)
 飯沼 智也(3-1)
- 南埼玉支部 児童生徒発明創意工夫展**
優秀賞 薦田 源矢(2-1)「簡単豆腐づくり」
 竹本 瞬(1-1)「簡単靴下洗い機」
- 市内 児童生徒発明創意工夫展**
優良 前島 隼人(1-1) 中村 優人(1-2)
 赤見 廉(1-3) 今井 将翔(1-3)
 井上 樹(2-1) 遠藤 佳那(2-1)
 中嶋 梨奈(2-1) 梅田 一輝(2-3)
 手島 康佑(2-3) 中山 もも(2-3)
- 市内 科学教育振興展覧会**
埼葛展 推薦 竹本 瞬(1-1) 中村 優人(1-2)
特選 石川 基樹(1-1)



11月の予定

日	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	土	彩の国教育の日 彩の国教育週間～7日							
2	日								
3	月	文化の日							
4	火	学校公開							
5	水	スーパー元気集会	学校公開						
6	木	生徒会役員選挙演説会	金曜日の授業 学校公開						
7	金	持久走大会 ふれあい講演会	木曜日の授業 学校公開						
8	土								
9	日								
10	月	生徒会役員認証式							
11	火	3年実力テスト							
12	水	木の授業 125634	社会体験チャレンジ事前訪問						
13	木	水の授業	PTA保健学習会						
14	金	県民の日							
15	土								
16	日								
17	月	3年三者面談①							
18	火	3年三者面談②	社会体験チャレンジ事業						
19	水	3年三者面談③	社会体験チャレンジ事業						
20	木	3年三者面談④	社会体験チャレンジ事業						
21	金	3年三者面談⑤ 庄和地区非行防止パトロール(笠井)	諸活動停止 学習相談会						
22	土								
23	日	勤労感謝の日							
24	月								
25	火	期末テスト1日目							
26	水	期末テスト2日目	専委 ケータイ・ネット教室						
27	木								
28	金	市内美術展～12/1							
29	土	PTAE「チホール」ハレー大会(午後)							
30	日								



11月19日 学校公開 11月4～7日
 ふれあい講演会
 11月7日 13:15 受付
 ケータイ・ネット安全教室
 11月27日 11:30 受付
 お待ちしています。

彩の国教育の日

地域から愛される飯中生

先日、嬉しい電話を2件頂きました。具合の悪いご老人を助けたサッカー部員への御礼。もう一つは、散歩をしていたら、体育の持久走中の男子生徒に「こんにちは」とあいさつされ、嬉しかったという内容。これからも、地域に愛される生徒を目指します。

平成26年度全国学力・学習状況調査結果の分析 (4月22日実施)

<国語>
 漢字、語句の問いにおいて全般的に正答率が高かった。毎時間の漢字練習、常漢テスト(年6回)定期テストのことわざや熟語などの出題など、日頃の取組が成果となった。
 課題としては、話し合いに関する正答率が低かった。授業において知識だけではなく、話し合い活動などを取り入れ力をつけさせたい。

<数学>
 図形に関する知識が身につけている生徒が多く、基本的な計算問題もよくできていた。計算力コンテストの取組の成果と考える。
 課題としては、文章を読み取って計算したり、言葉で表現することが苦手である。普段から情報を整理しながら問題文を読むとともに、自分の考えや解法の手順等を自分の言葉で説明したり、書いたりできるようにしていきたい。